

# 地域に広げよう！ 親も育つプレイセンター

講師：佐藤 純子先生

(淑徳大学短期大学部こども学科教授 日本プレイセンター協会代表)

日時：2017年7月16日(日) 10:00～12:00

会場：北九州市立男女共同参画センター・ムーブ 5階

子どもの「遊ぶ」をだいじにする場所

助け合う場所

親自身が、学び、成長する場所



趣旨：プレイセンターは、70年前にニュージーランドではじまりました。現在も、政府から補助金を受けて活動し、幼稚園や保育園以外の乳幼児期の幼児教育の場として、子育ての選択肢の一つとなっています。『親が協力して、‘子どもが自発的に遊びたくなる環境’をつくる』、『運営するために親が学ぶ』ということを大事にします。プレイセンターを協働で運営することを通じて、親は、「自信」と「仲間」を得ることができ、子育てがもっと楽しいものになります。

日本国内のプレイセンターは、北海道から九州まで現在約15ヶ所、そのうち、3ヶ所が北九州市内にあります。

目指すのは「助け合いのネットワーク」。「子育てが楽しかった」「子育てを通じて成長できた」という参加者の声も多く聞くことができ、コミュニティ・エンパワメントの活動にもなっています！（育休中の親も多く参加しています）

日本において、これから子どもをどう育て、どのような社会を作るのかを考える時、プレイセンターの活動が地域に広がったら！！つながることをおそれずに、親同士が支え合う地域をかならずつくっていきませんか？ぜひ、プレイセンターを知ってください！

★定員：先着40名 ★資料代 500円

★託児 先着10名 一人300円 〔締切：7月10日(月)〕

★問合せ・申込 岩丸 070-5532-5082

[Haru2020@jcom.home.ne.jp](mailto:Haru2020@jcom.home.ne.jp)

■佐藤 純子（さとう じゅんこ）先生 プロフィール

1973年東京都生まれ

淑徳大学短期大学部こども学科教授 日本プレイセンター協会代表

早稲田大学大学院人間科学研究科博士課程単位取得退学 博士（人間科学）

公益社団法人程ヶ谷基金「第2回男女共同参画・少子化に関する顕彰事業」優秀賞受賞（2011年12月）

\*主な著書・論文

『プレイセンターの運営』（日本プレイセンター協会、2011年、訳書）、『子ども子育て支援シリーズ第2巻 広がる子育て支援』（ぎょうせい、2017年・北九州のプレイセンター活動についても掲載）、『親こそがソーシャルキャピタル：プレイセンターにおける協働が紡ぎだすもの』（大学教育出版、2012年）など。

■主催団体 NPO法人北九州子育て・親育ちエンパワメントセンターBee

真の子育て支援とは何かを常に問い直しながら、市内外の子育て支援の人、情報、ソフトなどの様々なリソースを集積しています。そして、支援の気持ちのある人が参画しやすいように、また、地域の施設を核とした地域の子育て支援が有効に機能するように、コンセプト、ノウハウ、資源、人材、スキルなどのあらゆる面での支援のコーディネートを行う中間支援組織として、新たな支援の仕組みを開発し、発信していきます。そのことを通して、北九州市が子育てしやすい地域となるように貢献していきます。 <http://www.k-bee.net/>

＝＊＊＊＝FAX申込票（送信先：093-962-5713）＝＊＊＊＝

参加申し込み票
お名前：（複数のお名前を書いてもOKです。所属がある場合はご記入ください）
代表者連絡先：（携帯等）
託児（定員は10名です。おはやめに！）： ＊名前 ＊年齢 ＊アレルギーなど担当者に伝えること

\*個人情報はこの企画に関する事以外には使用しません。

\*FAX・メールの場合は返信を以って「受付完了」となります。返信に2・3日かかる場合があります。返信がない場合はお問い合わせください（イワマル 070-5532-5082）